

平成26年度 病虫害発生予察情報 注意報 第4号

平成26年7月31日
発表：福島県病虫害防除所

- 1 対象作物：ナシ
- 2 病虫害：果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ）
- 3 対象地域：浜通り南部
- 4 発生量：多い

予報の根拠

- (1) いわき市のフェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシの誘殺数が、7月以降に急増した。特に7月3～5半旬の誘殺数の合計は、過去5年間で最も多かった（図1）。
- (2) 本年のスギ、ヒノキの花粉飛散量は例年より少なく（平成26年4月25日発表環境省プレスリリース）、果樹カメムシ類の餌となる毬果の結実量が少ないと考えられるため、餌不足により果樹カメムシ類が園地へ飛来すると予想される。
- (3) 天気予報（平成26年7月24日発表1か月予報）によると、向こう1か月の気温は平年並から高いと予想されており、果樹カメムシ類の活動に好適な条件になると推測される。

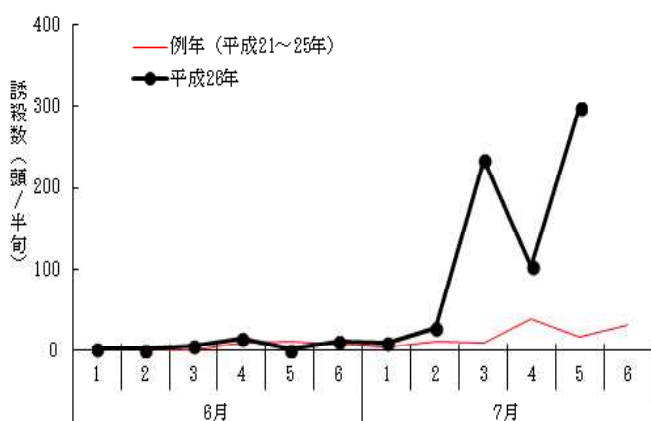


図1 フェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシの誘殺状況（いわき市）



図2 チャバネアオカメムシ

防除対策

- (1) 園地への果樹カメムシ類の飛来が認められた場合、病虫害防除指針や地域の防除暦等に基づき薬剤を選択して散布する。果樹カメムシ類は移動能力が高いため、地域内で一斉に防除するように配慮する。
なお、合成ピレスロイド剤や一部のネオニコチノイド剤は、ハダニ類やカイガラムシ類等の多発を引き起こすことがあるので注意する。
- (2) キリ、スギ、クワ、クズ、ハギ等はカメムシ類の餌となるため、園地周辺にこれらの植物がある場合は飛来状況をよく観察し、防除の参考とする。
- (3) 他の地域においても、果樹カメムシ類の飛来が確認された場合は、早急に防除を実施する。

●情報内容への質問や要望は、福島県農業総合センター安全農業推進部発生予察課（病虫害防除所）までご連絡ください。

TEL 024-958-1709 FAX 024-958-1727